

IDÉE

STILT VITRINE

組立・取扱説明書 保存用

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みください。
- この説明書は必ず保管してください。

設置の前に必ずお読みください

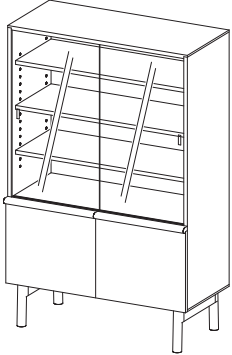
注意

- ※ 開梱するには十分な場所を確保し、敷物等をして床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
- ※ 移動・開梱の際には、必ず2人以上で行ってください。
- ※ 本体の移動・設置の際には十分なスペースを確保して行ってください。思わぬ事故、物品破損の原因となります。

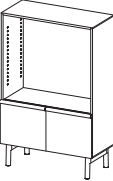



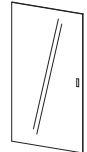
完成図

注意

※ 設置の際は万一の地震等、安全の為に市販の転倒防止金具を使用してください。

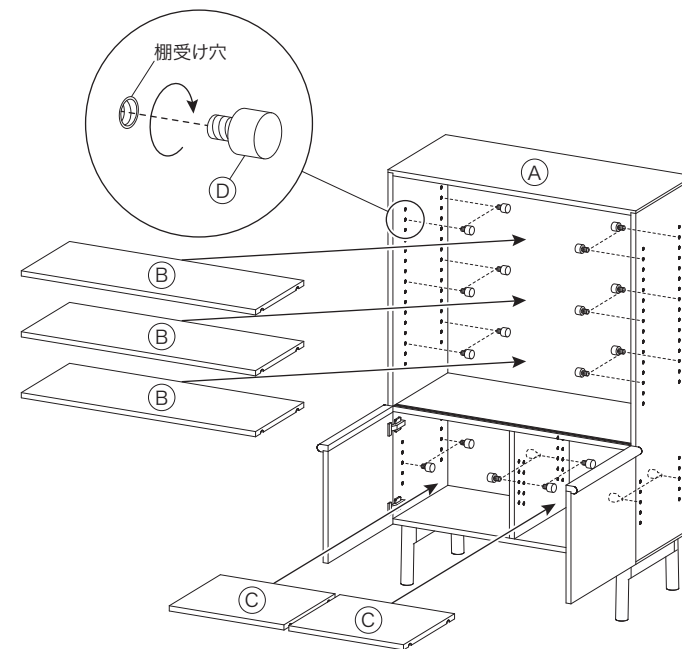


パーツリスト

(A) 本体  x1	(B) 棚板(大)  x3	(C) 棚板(小)  x2
(D) 棚受け  x20	(E) ガラス戸  x2	

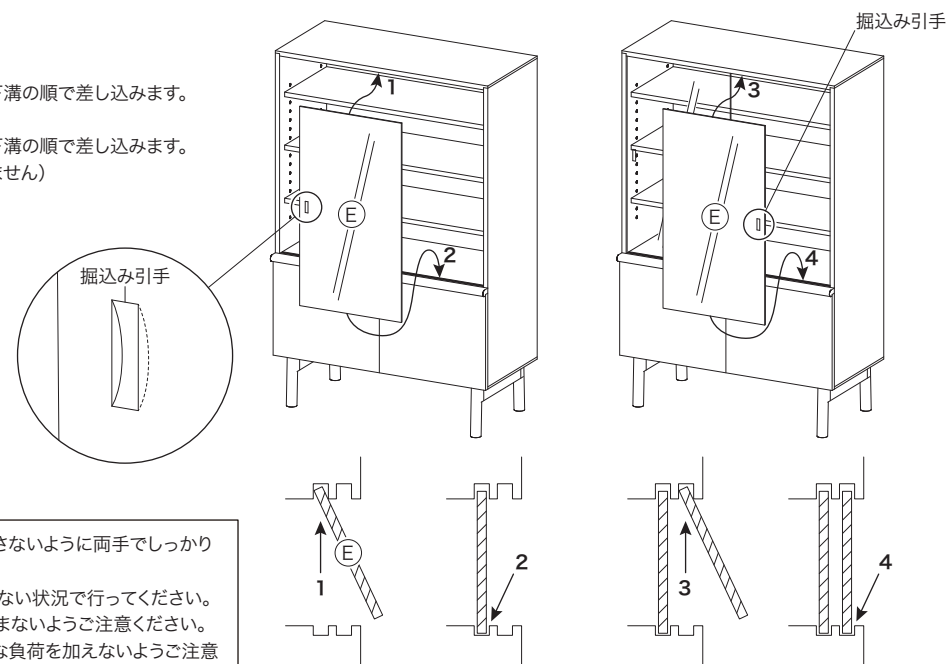
1 棚板の取り付け

(A) 本体内側に取り付けられている (D) 棚受けを、お好みの位置の棚受け穴に付け変えてください。
棚板1枚あたり4箇所を取り付け後、(B) 棚板(大)と(C) 棚板(小)を設置してください。



2 ガラス戸の取り付け

奥側の (E) ガラス戸から先に取り付けます。
掘込み引手が左側にくるように、奥側の上溝、下溝の順で差し込みます。
次に手前の (E) ガラス戸を取り付けます。
掘込み引手が右側にくるように、手前の上溝、下溝の順で差し込みます。
(戸には表裏がありますが、上下の区別はありません)



注意

- ※ 取り付け、取り外しの際、落とさないように両手でしっかり保持してください。
- ※ また周囲に小さなお子様のいない状況で行ってください。
- ※ 戸の開閉時、指や収納物を挟まないようご注意ください。
- ※ ガラス面に手をついたり無理な負荷を加えないようご注意ください。

※ 扉付きの家具は、床の微妙な高低差の影響で本体にゆがみが生じ、扉が傾いて見えることがあります。

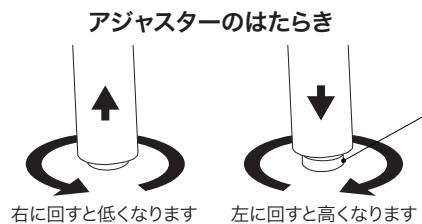
ご購入された家具を使用される場所に設置し、扉が傾いている場合は、まず脚先のアジャスターで本体のゆがみを直してください。

平坦な場所で扉の調節をしてから出荷しておりますので、基本的にはアジャスターの調節で扉の傾きを解消することができます。

3 アジャスターの調節

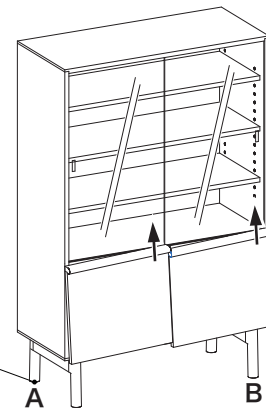
扉全てが同じ方向に傾いている場合は、右図を参考にアジャスターを調整し、本体のゆがみを解消してください。

床の高低差は場所によって様々ですので、いくつかのアジャスターの高さを変えて調節してください。



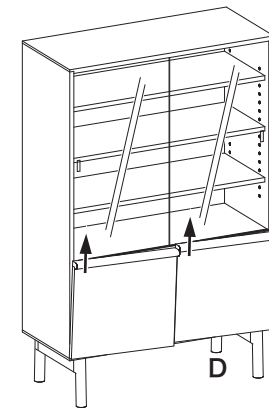
アジャスター

<扉全てが右上がりの場合>



対策:
主にAかBのアジャスターを調節してください

<扉全てが左上がりの場合>



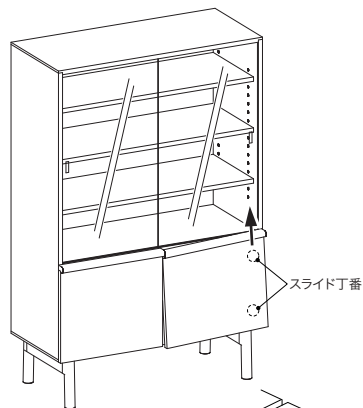
対策:
主にCかDのアジャスターを調節してください

4 スライド丁番の調節

アジャスターの調節で扉の傾きと開きが解消できない場合は、スライド丁番を調節してください。

プラスドライバーをご用意ください。

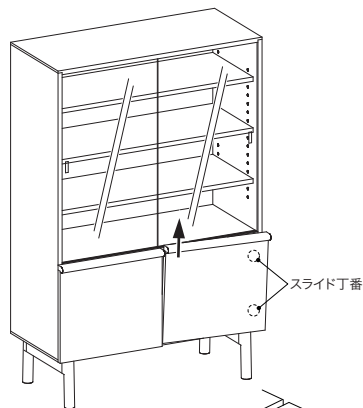
<扉が右上がりの場合>



対策:
調節ネジAを右に回す

対策:
調節ネジAを左に回す

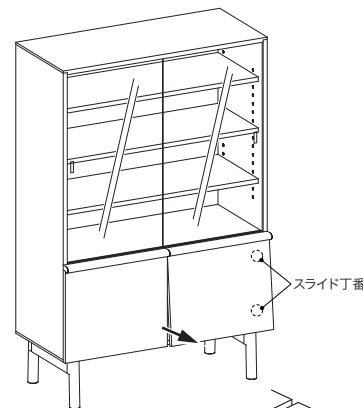
<扉が左上がりの場合>



対策:
調節ネジAを左に回す

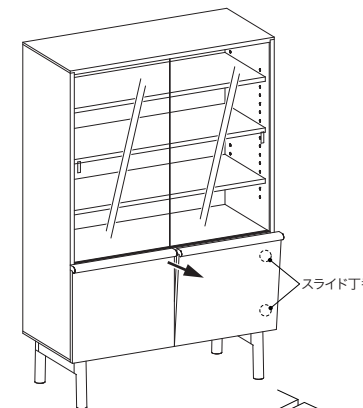
対策:
調節ネジAを右に回す

<扉の下が開いている場合>



対策:
下のスライド丁番の調節ネジBを左に回して緩める
扉を矢印方向に押し込む
調節ネジBを右にまわして固定する

<扉の上が開いている場合>



対策:
上のスライド丁番の調節ネジBを左に回して緩める
扉を矢印方向に押し込む
調節ネジBを右にまわして固定する